

令和5年度 市長会一般会計・特別会計事業報告（概要版）

一般会計事業

1 活力にあふれる圏域づくり【産業振興】

① 圏域企業の産業連携支援事業 <資料Ⅰ P.3>

(1) 圏域内企業情報データベースの充実、圏域内企業のビジネスマッチング <資料Ⅰ P.3>

◆ビジネスマッチング商談・展示会 2023in 米子の開催

- ・日時：10/19（木）※対面式
- ・会場：米子コンベンションセンター
- ・商談参加企業数：179社
- ・当日商談件数：438件



【ビジネスマッチング商談会実績】

| 年度 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 |
|---------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| 参加企業(社) | 301 | 285 | 291 | 163 | 163 | 196 | 179 |
| 商談件数(件) | 711 | 651 | 663 | 318 | 263 | 479 | 438 |
| 開催地 | 米子市 | 安来市 | 出雲市 | オンライン | | 松江市 | 米子市 |

(2) 産学・医工連携事業 <資料Ⅰ P.5>

◆医療・福祉・介護機器の開発支援

○医療廃棄物容器用電動開閉装置「ミューカス」の販売支援
圏域の医療機関（済生会境港総合病院）の企画考案による
開発製品の低価格化・販路拡大等に取り組んだ。

○賛助会員による圏域内開発製品の広報宣伝・販売等の支援
高衝撃緩和型薄畳「ミグサケア」・積水成型工業(株)、新しい減塩システム「無限レシピ」・
(株)みらい無限レシピ、医療用放射線管理システム「ラドファイルX」・(合同)放射線測定
システム

※賛助会員数：85社（3月末現在）



【実施状況】

| 項目 | H29 | H30 | R元 | R2 | R3 | R4 | R5 |
|--------------|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| ① 実用化件数 | 1 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| ② 相談件数 | 78 | 101 | 113 | 55 | 137 | 145 | 125 |
| ③ マッチング成立件数※ | 0 | 12 | 6 | 5 | 7 | 18 | 19 |

※医療機関からのニーズに対する既製品の紹介、圏域外企業と部材調達ニーズに対する圏域企業の面談調整を含む

② 圏域内企業の海外展開支援事業

(1) 海外商談会参加等支援事業 <資料 I P.6>

◆海外商談会参加等支援補助金の交付

実績：11 事業所に対し 1,552 千円の補助金を交付

【補助金交付実績】

| 年度 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-----------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|
| 補助事業者数 | 30 | 18 | 18 | 5 | 13 | 15 |
| 補助金額 (千円) | 3,455 | 3,285 | 2,898 | 663 | 1,818 | 2,834 |
| 年度 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 |
| 補助事業者数 | 5 | 16 | 0 | 0 | 25 | 11 |
| 補助金額 (千円) | 308 | 1,364 | 0 | 0 | 3,600 | 1,552 |

(2) インドとの経済交流事業 <資料 I P.7>

◆インド人材向けオンライン日本語教育の実施

- ①圏内に就職した IT エンジニア対象 N4 対策クラス (5 名)
- ②島根大学交換留学生対象クラス (3 名)
- ③短期インターンシップ参加候補者対象クラス (10 名)

◆インターンシップ・会社見学受入

- ①ラジャギリ工業技術大学と島根大学との交換留学生 3 名のインターンシップ、会社見学を実施

・時期：1 月～3 月

受入企業：インターンシップ 2 企業/会社見学 2 企業

- ②インドでの選考等を経て、ラジャギリ工業技術大学 2 名、コチ理工大学 3 名の短期インターンシップ実施

・時期：令和 6 年 1 月～2 月 受入企業：2 企業

- ③ビジネスピッチコンテストを実施

・時期：9 月～11 月 応募 43 件



【実施状況】

| 年度 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 |
|-----------------------------|-----|----|----|----|----|----|
| ①インド IT 等人材の圏域内企業への就職者数 (人) | 5 | 0 | 0 | 2 | 2 | 3 |
| ②日印間業務提携企業数 (社) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ③インド人留学生インターンシップ受入れ人数 (人) | 14 | — | — | 4※ | 5 | 8 |

※R3：島根大学交換留学生 4 名は R4.4 に来圏

(3) 台湾との経済交流事業 <資料 I P.8>

◆「フード台北（台北国際食品展）」への出展支援

期間：6/13日(火)～6/17(土) 場所：台北南港展覧館 2館(台北市)

参加：北陽冷蔵(株)(境港市)、(株)さんれいフーズ(安来市・米子市)

◆圏域 PR、文化交流イベントの開催

台北温泉祭

期間：11/1(水)～11/6(月)

場所：MRT 新北投駅周辺(台北市)

参加：米子市（伊木市長）、皆生温泉旅館組合(米子市)、圏域観光局 圏域観光 PR を実施。

春節前建国花市

期間：2/3(土)～2/9(金) 場所：建国假日花市(台北市)

参加：松江市（上定市長）、圏域観光局、圏域市長会 他

圏域観光・物産 PR、文化交流イベント(どじょうすくい踊り等の披露、体験)を実施。



◆台湾での経済活動促進、FOODTAIPEI に向けたセミナーの開催

日時：12月18日(月)14:00～16:00 参加：12社

講師：桔想国際有限公司(Oranging Inc) 運営総監 C00 網本 友加 氏

JETRO(日本貿易振興機構)農林水産食品部 事業推進課 課長代理 長峰 裕樹 氏

③ 山陰いいものマルシェプロジェクト

(1) 山陰いいものマルシェプロジェクト <資料 I P.10>

◆「山陰いいものマルシェ in 米子」の開催

・開催日：9/18(月・祝)

・会場：米子コンベンションセンター前(出店 41 店舗)

※荒天のため、終了繰上げ (来場：2,000名)



◆山陰いいものマルシェ マッチング商談会の開催

・開催日：9/19(火)

・会場：米子市文化ホール

・参加事業者：19社(うち圏域内事業者 11社)

招致バイヤー：16社

・商談 100件



◆圏域内外でのマルシェ開催、協力事業

・「半島デリシャス」×「山陰いいものマルシェ」 in シャミネ松江

・開催期間：11/23(木・祝)～26(日)

・出店者 14社(1店舗あたり 1～2日程度出店)



2 訪ねてみたい圏域づくり【観光振興】

※協定に基づき(一社)圏域観光局が実施

① クルーズ客船寄港時のおもてなし <資料1 P.31>

◆岸壁における観光案内業務・交流イベント

- ・出港時のお見送りイベント (回数: 26回)
 - ・フリー客、クルー向けの観光案内(回数: 26回)
 - ・航行中クルーズ船内での観光案内(回数: 2回)
- 【MSC ベリッシマ 6/24・25 飛鳥II 9/16・17】



◆外国語ボランティアガイドによる観光案内業務

- ・外国語による観光案内(回数: 26回)
- ※中海・宍道湖観光協会会議に委託

② 圏域インバウンドプロモーション <資料1 P.32>

◆海外への観光プロモーション

○東アジア向けプロモーション

『全般(※メインターゲットは韓国)』

- ・訪日外国人向け情報サイト「JAPANKURU」記事制作、配信『韓国』

- ・韓国旅行会社FAM ツアーおよび商談会【8/1~3】

『台湾』

- ・台北温泉祭【11/2~6】、春節前建国花市【2/3~4】での現地PR

- ・タイガーエア【台湾LCC】機内誌での記事掲載(11月発刊)

『中国』

- ・上海現地商談会(延期) → 市場を韓国に変更し、R6年度に繰越し。

- ・香港・上海人の視点による「山陰まんなか! 歴史文化を知り、ご縁を結ぶ広域周遊プラン」造成・流通・受入環境整備事業

○WEBを活用した情報発信

- ・英語版Facebook、Instagramの運営委託(配信回数: 5~6回/月)

- ・Wechatでのライブ配信【9/21】(配信回数: 1回)

※ライバーによる安来市観光の様子を配信



③ 国内広域観光プロモーション <資料1 P.34>

◆WEB、SNSを活用したプロモーション

○日本語版ホームページの拡充

- ・公認アンバサダーを活用したブログ更新(更新回数: 6~7回/月)



④ 人口集積地誘客プロモーション事業 <資料1 P.35>

◆基幹交通機関と連携した観光プロモーションの実施

○JRと連携した事業

- ・兵庫・大阪7駅でのキャラバン実施【7/11~12】

- ・京都鉄道博物館での観光プロモーション【3/9】

◆WEB以外を活用したプロモーションの実施

- ・BSSラジオ「中四国ライブネット」での情報発信【6/25】



- ◆足立美術館展を起点とした北海道プロモーションの実施
 - ・サイネージでの観光 PR
 - ・足立美術館展 PR テレビ番組への費用補助【どさんこワイド 179】
 - ・北海道立近代美術館での観光プロモーション【9/16】
- ◆しまねふるさとフェア 2024（広島）でのブース出展【1/20～21】
 - ・来場者に向けた圏域の観光 PR 及びアンケート調査
- ◆教育旅行誘致に向けた福岡旅行会社への FAM ツアー【2/26～28】
 - ・島根県観光連盟との共同実施。



⑤ 圏域観光再生支援プログラム <資料1 P.37>

- ◆周遊促進キャンペーン
 - ・X(Twitter)キャンペーン【9/11～2/7】
 - ※フォロワー数を増やし、今後の情報発信力を高める。
- ◆圏域素材を組み合わせたオンラインツアーの造成事業
 - ・「山陰の日本一と人の魅力に出会う旅」造成・流通環境整備業務



⑥ 圏域周遊促進及び受入環境充実 <資料1 P.38>

- ◆外国人観光客受入環境整備
 - ・コンシェルジュ育成研修の開催（開催数：全3回）
 - 【第1回 8/22（米子）、23（松江） 第2回 10/24 第3回 12/19】
- ◆各種イベント時の広告宣伝及びノベルティ・パンフレット作成等
 - ・美保基地航空祭観光ブース出展【5/28】
 - ・山陰の手しごと改訂、WEB版作成
- ◆長期滞在型旅行商品造成事業
 - ・山陰のまんなかで”第2のふるさと”を発見
 - ロングステイ型旅行商品造成事業
- ◆過年度事業項目の磨き上げ、販売促進
 - ・台湾現地商談会（一畑トラベル）への支援及び現地でのプロモーション実施
 - ・台湾人向けに造成した体験コンテンツ（R4 事業）販売促進のための現地セールス
- ◆観光関連データを活用した周遊観光促進
 - ・R6 年度観光庁補助事業(アドベンチャーツーリズム)に向けたマーケティング・戦略策定を実施



⑦ 中海・宍道湖・大山圏域観光局 事務局の運営 <資料1 P.40>

- ◆総会 6/30、3/29（書面会議） ◆理事会 6/28、11/16、3/28 ◆観光振興担当課長会 5/8、11/9 ◆山陰DMO連絡会 6/21 ◆山陰地域連絡調整会議 10/31 ◆DMO意見交換会（広島）8/2
- ◆中国運輸局、せとうち観光振興機構、中国地域観光推進協議会/中国経済連合会、島根県広島事務所、広島県観光連盟との意見交換等（広島）5月、9月

3 住みたくなる圏域づくり【環境の充実】

① 自然環境の保全・活用事業 <資料1 P.12>

(1) 自然環境の豊かさ・保全に係る普及啓発

◆子ども探検スクールの開催

【夏企画（参加者：児童 54 名 保護者 52 名）】



| 会場 | 概要 | 日にち | 参加者 |
|-------------------------|------------------------------|---------|---------------------|
| 境港市 株式会社三光本社・潮見工場 | 工場見学、カード等で、リサイクルエネルギー等について学習 | 8/ 5(土) | 児童 14 名 保護者 13 名 |
| 安来市 伯太発電所・伯太中央交流センター | 水力発電所の見学、発電ワークキットで発電の仕組みを学習 | 8/ 6(日) | 児童 8 名 保護者 8 名 |
| 松江市 片江ふれあい会館・周辺海岸 | 海岸清掃、ごみが海の環境に与える影響を学習 | 8/19(土) | 児童 13 名 保護者 12 名 |
| 中海・境水道 若鳥丸 | 水中ドローンでの海中観察、プランクトン採取等で学習 | 8/20(日) | 児童 19 名 保護者 19 名 |

【冬企画（参加者：児童 34 名 保護者 29 名）】

| 会場 | 概要 | 日時 | 参加者 |
|--------------------------|-----------------------------|----------|---------------------|
| 宍道湖 宍道湖グリーンパーク・斐伊川河口 | 水鳥の観察、宍道湖、ラムサール条約等について学習 | 11/18(土) | 児童 5 名 保護者 3 名 |
| 中海 | 中海・宍道湖についての学習、船上からの水鳥観察 | 11/19(日) | 児童 9 名 保護者 9 名 |
| 米子市 米子市クリーンセンター・内浜処理場 | 施設見学、リサイクルエネルギーについて学習 | 11/25(土) | 児童 7 名 保護者 6 名 |
| 出雲市 斐川環境学習センター | 宍道湖の水環境学習、ヨシ紙パルプを利用したカードづくり | 12/ 3(日) | 児童 13 名 保護者 11 名 |

(2) 自然環境の豊かさや保全等に係る情報発信

水中ドローンを活用した映像による意識啓発等を行った。



みなとテラス(境港市)での展示

4 とともに歩む圏域づくり【連携と協働】

① 圏域情報の共有・発信

(1) 圏域内外へのエリアプロモーション <資料 | P.14>

- ◆ホームページ等を活用した圏域内外への広報周知
- ◆市広報紙への市長会通信の掲載
活動について年4回、各市の広報紙を活用し情報発信



② 圏域内の連携・交流推進

(1) 圏域内の連携・交流推進 <資料 | P.15>

◆中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会との連携推進

○8/7(月) 中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議設立総会に併せ、合同勉強会の開催

- ・講師：筑波大学 名誉教授 石田東生 氏
- ・演題：中海・宍道湖8の字ネットワークの整備効果と実現に向けた挑戦

○2/13(火) 合同勉強会の開催

- ・報告「重要インフラ圏域内連携方策の検討について」
報告者：中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会
幹事長 森田豊充 氏(米子商工会議所 専務理事)
- ・講演「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」
講師：内閣府 沖縄総合事務局 運輸部長 沖縄観光総合施策推進室長 星明彦 氏
一般社団法人 Expe 代表理事 広瀬徹 氏
- ・講演「全国・山陰のインバウンドの現状と機構の取組みについて」
講師：一般社団法人山陰インバウンド機構 代表理事 野浪健 氏



◆圏域内インフラの整備促進に関する要望活動、圏域一体となって取り組む事業の推進・強化【要望活動等】

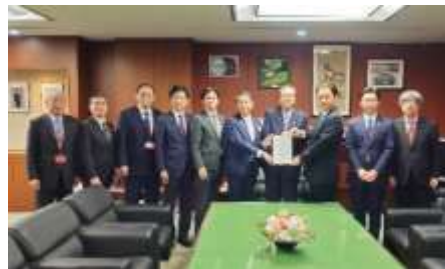
- 「中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議」令和5年度総会開催(5/16)
- 中国横断新幹線(伯備新幹線)整備に係る国土交通省に対する要望活動
 - ①国土交通省 鉄道局長への要望活動(6/7)
 - ②国土交通省 鉄道局局長への要望活動(11/15)
- 大山町(大山町役場本庁舎横)、日野町(日野町役場前電光掲示板)、日吉津村(イオンモール日吉津西館横交差点)の周辺施設等に新幹線PR看板を設置
- 境港整備に係る国交省、鳥取県・島根県選出国會議員に対する要望活動
 - ①国土交通省港湾局長及び地元選出国會議員への要望活動(11/13、2/6)
- 中国横断自動車道岡山米子線(蒜山IC~境港間)整備促進総決起大会
 - ①中国横断自動車道岡山米子線(蒜山IC~境港間)整備促進総決起大会を共催(11/13)



◆中海・宍道湖 8 の字ルート整備推進会議の設立

中海と宍道湖を介して 8 の字につながる高規格道路ネットワーク（中海・宍道湖 8 の字ルート）整備の機運が高まったことから、8 月に行政、議会、経済団体等で構成される「中海・宍道湖 8 の字ルート整備推進会議」を設立し、両県とともに国への要望活動や住民への啓発活動を行った。

- ・ 地元選出国會議員、道路局審議官への推進会議設立報告（6/7）
- ・ 設立総会（8/7 米子市）
- ・ 新聞による広報啓発活動（8/27 山陰中央新報、日本海新聞に掲載）
- ・ 森昌文内閣総理大臣補佐官との要望意見交換会（10/3）
- ・ 中海・宍道湖・大山圏域活性化シンポジウム（10/3）
- ・ 地元選出国會議員（11/14）
- ・ 国土交通大臣及び国土交通省道路局長（11/15）
- ・ 啓発イベント「中海・宍道湖 8 の字ルートスタンプラリー」の実施（約 330 名参加）



◆全国街道交流会議第 13 回全国大会「山陰大会」

街道によって結ばれた地域間の交流や連携を促し、街道でつながった歴史、文化を生かしたまちづくりを推進することを目的とした、全国街道交流会議第 13 回全国大会「山陰大会」本大会を開催した。観光文化事業として、小泉八雲を共通テーマとした圏域を周遊する SDGs バスツアーを小学生とその保護者を対象に実施した。

- ・ 小泉凡さんとめぐる小泉八雲ゆかりの地 山陰で学ぶ SDGs バスツアー

第 1 回松江（7/22）、第 2 回出雲（7/23）、第 3 回境港（7/29）、第 4 回米子・安来（7/30）圏域 5 市の小学 4～6 年生とその保護者 11 組（23 名）が参加

- ・ 全国街道交流会議第 13 回全国大会山陰大会本大会
2/17 安来市総合文化ホールアルテピア（560 名）

小泉凡館長（小泉八雲記念館）による基調講演、5 市長によるパネルディスカッション等を実施



(2) 人材育成の共同化 <資料 I P.18>

◆官民が連携した人材育成研修の実施

○「山陰まんなか未来創造塾」の開催

【実施状況 (参加者延べ人数 106 名)】



| 日時 | テーマ | 会場 | 出席者 |
|---------------------|--|-------------------------|--------------------------------------|
| 第1回 12/19 (火) | 講義：地域資源を活かした地方経済の活性化 講師：佐藤裕久氏 (株式会社バルニバービ代表取締役会長 CEO 兼 COO) GW：自らの街の魅力に気づくワークショップ | 松江商工会 議所教養文 化センター | 出席者 40 人 企業・商工団体 25 人 自治体 15 人 |
| 第2回 1/12 (金) | 地元企業視察 一畑電車株式会社 | 一畑電車 株式会社 | 出席者 31 人 企業・商工団体 16 人 自治体 15 人 |
| 第3回 2/15 (金) | 地元企業視察 三光株式会社 | 三光 株式会社 | 出席者 35 人 企業・商工団体 20 人 自治体 15 人 |

GW グループワークの略

◆圏域未来人材の育成

圏域の高校生を中心とした次世代の産業人材の育成及び技術・製品開発能力の向上に向けた機運醸成を目的とした発明楽コンテストに対し、支援を行った。



- ・名称 第5回発明楽コンテスト (高校生による発明案プレゼンテーションコンテスト)
- ・開催日程 3/27 (木) 13:00~16:00
- ・開催場所 鳥取大学医学部記念講堂
- ・主催 発明楽コンテスト実行委員会 (鳥取大学医学部附属病院、BSS 山陰放送)
- ・募集内容 「未来を守る発明」
「困っている課題を解決し、まわりの人が笑顔や幸福 (Well-Being) になれるアイデア」
- ・応募総数 (チーム総数)
鳥取県 3 校 (10 チーム)、島根県 1 校 (2 チーム)、計 8 校 (12 チーム) 総勢 37 名の高校生参加

(3) 文化・スポーツ交流促進事業 <資料 I P.20>

◆スポーツを通じた圏域交流イベントの開催

「～トップアスリートとあそぼう～第5回キッズふれあいスポーツフェスティバル」を開催
圏域の小学生とその保護者を対象とした、圏域のスポーツチームとの交流イベントを実施

- ・日時 2/23 (金・祝)
- ・会場 鳥取県立米子産業体育館 (メインアリーナ)
- ・参加チーム ガイナーレ鳥取、ディオッサ出雲、島根スサノオマジック
- ・イベント内容 ガイナーレ鳥取…昔遊び (鬼ごっこ)
ディオッサ出雲…フットサル
島根スサノオマジック…バスケットボール
- ・参加者 圏域の小学生 1~2 年生及びその保護者 92 名 (46 組)
※定員 50 組に対し 233 組が応募。



◆ イベント交流事業の開催

各市で開催されるイベントにおける伝統芸能の披露など交流事業を実施

| イベント名称 | 招致団体 | 開催日時 |
|---------------------------|-------------------------------|--|
| 第 78 回みなと祭 | 安来節保存会（安来市） 関乃五本松節保存会（松江市） | 7 月 23 日 |
| 第 18 回出雲神話まつり | 川津ふる里太鼓（松江市） | 8 月 20 日 |
| 玉造夜芸 | 安来節（安来市） | 9 月 15 日～18 日、22 日～24 日、 29 日～30 日、10 月 1 日 |
| 松江水燈路 | 永春神楽団（出雲市） | 10 月 7 日 |
| 第 25 回やすぎ刃物まつり | まつえ若武者隊（松江市） | 10 月 7～8 日 |
| よどえ夢まつり （第 40 回淀江町産業祭） | 原田神楽保存会（出雲市） | 10 月 22 日 |

(4) 中海・宍道湖レガッタ開催支援事業 <資料 I P.22>

中海・宍道湖を活用したレガッタ大会開催に係る支援

大会の円滑な実施を支援するとともに、自然環境の保全・活用、エコツーリズムといった観光振興及び圏域内外の交流人口の拡大を図るため、中海・宍道湖レガッタ実行委員会に補助金を交付した。

開催日：10/15(日)

場 所：錦海ボートコース（米子市西町）

参加者：250 名



(5) 移住・定住等促進事業 <資料 I P.23>

◆ 婚活事業による移住・定住の促進に向けた取組

バスツアーでは、共同体験によって参加者同士が親しくなる効果を狙い、2 回目の再会パーティでは、模擬結婚式の出席者として再会する結婚式場で行うなど、より婚活を意識させるようなイベントを実施した。

男性事前セミナー

日時：1/21（日）13:30～15:30

会場：夢みなとタワー

講師：山田ちゃーはん氏（鳥取県住みます芸人）

内容：デートに着ていく服装や会話を弾ませる内容など

参加者：男性 13 名（うち 4 名オンライン）

第 1 回

恋する♡トキメキ・バス婚ツアー vol.2 in 島根※

日時：1/28（日）9:30～15:30

内容：フィールドビンゴをしながら、出雲大社の散策。松江市での宍道湖クルージングでは、ランチ、1対1トークを行い、意中の相手をアプローチカードに記入し、解散。

参加者：男性 10 名 女性 10 名



恋する♡トキメキ・バス婚ツアーvol.2 in鳥取※

日時：2/4（日）10:00～16:20

内容：夢みなとタワーへ集合し、1対1トーク、バスで移動しながら、いちご狩り、教会でのランチ、グループトーク、道の駅あらエッサでアプローチカードに記入し、夢みなとタワーで解散。

参加者：男性14名 女性14名

※恋する♡トキメキ・バス婚ツアーはどちらかの参加

第2回

恋する♡トキメキ・バス婚ツアー再会 Party vol.2

in バンケット&ウエディングシュシュ

日時：2/18（日）11:30～15:30

会場：バンケット&ウエディングシュシュ

内容：模擬挙式、1対1トークやフリータイムの後、カップリングシートを記入、発表。

参加者：男性21名 女性20名

当日カップリング数13組（重複あり）

※成婚に向けて、委託事業者が追跡調査及びフォローを行っていく（7組）

◆首都圏大学との圏域キャンパス事業

東京大学が実施するフィールドスタディ型政策協働プログラム及び体験活動プログラムに参加し、学生に対しオンライン講座とフィールドワークを実施

①フィールドスタディ型政策協働プログラム 4名参加

課題：交流人口を呼び込め！～ココビトが綴る日本の面影～

松江市の八束地区と安来市の比田地区をフィールドに、「交流人口の増加と関係人口への転換」について、地域活動を進めている住民・団体と連携して、既存の地域資源を活かした地域や地域の人々と多様な関わり創出の提案を依頼した。

(ア)オンラインオリエンテーション (5/30)

両地区の概要や地域で活動する団体について、事務局からオンラインで説明を行った。

(イ)オンラインミーティング (7/4～7/26)

(ウ)現地活動1 (9/4～9/6)

フィールドワークでは、市職員や地元団体で地区内を回り、現場を見ながら課題を確認

・9/4（月）中村元記念館、波入親水公園・竜溪洞など

・9/5（火）島採れマーケット、由志園、金屋子神社、湯田山荘、意見交換会(比田地区)など

・9/6（水）えーひだ移動販売体験、比田地区サイクリング

(エ)現地活動2 (11/4～11/5)

・11/4（土）磐船神社見学、湯田山荘見学、どじょう掬い体験、意見交換会など

・11/5（日）八束町内サイクリング、古民家シェアハウス見学、意見交換会

(オ)現地報告会

2/29（木）10:00～松江市役所八束支所

18:30～湯田山荘

参加学生からの研究発表と報告会に参加した地元関係者で意見交換会を開催。



②体験活動プログラム 3名参加

- ・活動テーマ：ラムサール条約湿地「宍道湖」・「中海」で水環境と生態系保全を考える
- ・フィールドワーク日時：8/22（火）～26（土）
- ・内容

宍道湖漁協及び中海漁協等に協力を頂き、宍道湖や中海から得られる恵について体験（漁、資源保護活動、食等）。さらに、地域住民の湖に対する想いに触れるため、漁師等との意見交換を行った。



◆島根大学・若者を共に育てるプロジェクト

①イノベーション創成セミナーⅠ 83名参加

各市担当者からのオンライン授業とフィールドワークをとおして学んだ、5市の魅力について、学生目線での地域人材育成コースパンフレットという形で作成した

- (ア) オンライン授業への参加 (6/10)
- (イ) フィールドワーク (6/24)

| 場所(参加者) | コース |
|-----------|--|
| 松江市 (16名) | 堀川遊覧船、松江城、おもしろ釜、玉作湯神社、島根県立美術館 |
| 出雲市 (17名) | 稲佐の浜、出雲大社、日御碕神社、木綿街道 |
| 安来市 (17名) | 天野紺屋、足立美術館、道の駅あらエッサ |
| 米子市 (17名) | 米子城跡、加茂川・中海遊覧船、大山トム・ソーヤ牧場、本池美術館 |
| 境港市 (16名) | 夢みなとタワー、境港水産物直売センター、海とくらしの史料館、水木しげるロード |



②イノベーション創成セミナーⅡ 10名参加

- (ア) フィールドワーク先：松江市八束地区 (10/15)
- (イ) 活動内容

松江市八束地区の皆様にご協力いただき、地域課題の解決方策（交流人口の拡大）について、調査、提案を行った。

【学生からの提案】

- ・サイクリングマップの作成、スタンプラリーの実施
- ・空き家、古民家を改修、移築した宿の整備
- ・ワーケーション、ラーケーションの環境整備



③ 安心して暮らすことのできる環境づくり事業

防災対策の充実 <資料Ⅰ P.27>

◆構成市町村の防災担当課による連絡協議会開催

- ・連絡協議会の開催 [11/22 (水) 14:00～16:10 会場：米子市役所 第2庁舎]
- ・通信訓練の実施 [1/31 (月) 9:00～10:30 会場：各自治体執務室]

◆各市間で融通し使用する防災資機材の購入

愛犬用防災レスキューセット、防災教育DVDの購入



特別会計事業

環日本海貨客船航路就航支援補助金 <資料1 P.28>

運航再開への状況等を踏まえて、必要に応じて、別途補正予算対応を検討する計画であったが、令和5年度中の運航再開は無かった。令和6年から運航再開。